

株式会社スリーディー・システムズ・ジャパン
〒150-6027 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3
恵比寿ガーデンプレイスタワー27F
www.3dsystems.com
NYSE: DDD

投資に関するお問い合わせ: investor.relations@3dsystems.com
メディアからのお問い合わせ: press@3dsystems.com

プレスリリース

Matrix Moon、3D Systems の活用によりインドで 積層造形を推進 EXT Titan Pellet 3D プリンタ

- Matrix Moon がインドで初めて EXT Titan Pellet 3D プリンタを導入し、製造の変革を先導
- 3D Systems EXT 1070 Titan Pellet システムを選んだ目的は、砂型鋳造、熱成形、最終用途部品生産などのさまざまなアプリケーションでのコストと時間の大幅な節約

サウスカロライナ州ロックヒル、**2023 年 7 月 18 日** - [3D Systems](https://www.3dsystems.com) (NYSE:DDD) は本日、インドの積層造形トレーニングセンターで、3D Systems のリセラーでもある [Matrix Moon](#) が、[EXT 1070 Titan Pellet 3D プリンタ](#) を購入したことを発表しました。Matrix Moon が選択した構成には、オプションのフライス加工用スピンドルツールヘッドが含まれ、積層型と切削型のハイブリッドプロセスを 1 台のマシンで実現できます。この独自のプラットフォームをインドで初めて導入することにより、Matrix Moon は、製造ワークフローの変革に主導的役割を果たすと同時に、イノベーションの速度を大幅に高めてコストを節約できると考えています。Matrix Moon は、EXT Titan Pellet システムを利用して、顧客向けのさまざまなアプリケーションの効率性とコスト効率を大幅に高めようとしています。これには、航空宇宙、自動車、HVAC、コンシューマ製品といった業界での、鋳型、ツール、鋳造工場やプラスチック製造業者向けのパターン、最終用途部品などが含まれます。Matrix Moon は、顧客向けのプロトタイプやプロダクション部品の提供に加えて、自社のデモセンターでのサンプル部品の製造にも EXT 1070 Titan Pellet 3D プリンタを

利用する予定です。購入を検討している顧客は、自社の施設向けにマシンを購入する前に、プリンタの機能を検証する機会が得られます。

3D Systems の EXT Titan Pellet システムは、従来の製造方法に比べてはるかに効率的かつ低いコストで製品を製造するために役立つことが知られています。それを可能にするのが、独自のペレット押出テクノロジーです。これは、フィラメントによるプリントよりも最大 10 倍高速で、材料コストは 10 分の 1 になります。これらの大型 3D プリンタは、アクティブチャンバ加熱機能を備えているため、ABS、PC、ナイロン、PEI、PEKK などの、ガラス繊維またはカーボンファイバを充填した高温用エンジニアリング材料の使用が可能です。EXT Titan Pellet システムはプリントボリュームが大きいいため、これまで積層造形テクノロジーの使用が不可能だった多くのアプリケーションで、フルスケールのプロトタイプや最終用途部品の作成が可能になります。さらに、3D Systems の押出プリンタでは、砂型鋳造を含むさまざまな鋳造アプリケーション用の大型ツール、モールド、パターンの 3D プリントが可能です。Matrix Moon では、EXT 1070 Titan Pellet システムの導入が、規模で中国に次いで世界第 2 位とされるインドの鋳造産業の革新につながると期待しています。

Matrix Moon Private Limited の CEO である Abhinav Garje 氏は次のように述べています。「Matrix Moon が、インドで唯一 3D Systems の EXT Titan Pellet 3D プリンタを提供する企業となったことを誇りに思います。この最先端のグローバルグレードのテクノロジーには、インドの製造産業の状況を変える力があります。最終用途プロダクションアプリケーション用の高さ 6 フィートの部品をプリントし、同じプリンタで加工できることを考えてみてください。当社独自の最新技術ならそれが可能になるのです。当社が引き続き Skill India と Make-in-India のミッションに注力する過程で、EXT Titan Pellet 3D プリンタは、インドの組み立てラインと製品の製造方法を変革する可能性を持っていると私は考えます。当社は 3D Systems とともに、製造における積層造形の採用を推し進めるだけでなく、インドをこの先端テクノロジーを活用したグローバルな製造ハブに変えることを目指します。EXT Titan Pellet は、その目標に向けての重要な一歩です」

「当社のパートナーである Matrix Moon が、業界をリードするこのテクノロジーを初めてインドにもたすのは嬉しいことです」と、3D Systems India のマネージングディレクタである Deelip Menezes は述べています。「Matrix Moon は、インドの製造業を熟知しており、地球最大の人口を持つこの国に積層造形を普及させようと努力しています。3D Systems の EXT Titan Pellet 3D プリンタを選択したことで、Matrix Moon は、ペレット押出、フィラメント押出、切削型フライス加工ツールヘッドを 1 台のマシンで兼ね備えた画期的なプラットフォームを提供できるようになります。このような積層型および切削型のテクノロジーとペレット材料の組み合わせにより、Matrix Moon は、顧客のアプリケーションへの対応の幅を拡

げ、インドで使用されている EXT Titan ペレットシステムの数を増やすことで製造を変革することができます」

Matrix Moon が 2023 年 7 月 19 日に開催する見学会では、同社の技術について詳しく知り、新しい 3D Systems EXT 1070 Titan Pellet 3D プリンタの実際の動作を見ることができます。この 3D プリントシステムによるビジネスの変革の可能性について詳しく知りたい方は、ぜひ見学会にご参加ください。開催場所は Matrix Moon カスタマーイノベーションセンター (2P95+499, Bhattarahalli, Hosabasavanapura, Krishnarajapura, Bengaluru, Karnataka 560049) で、時間は午前 10 時 30 分から午後 4 時までです。

将来の見通しに関する記述

本リリースの特定の記述は、過去または現在の事実の記述ではなく、1995 年米国民証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act of 1995) の意義の範囲内における将来の見通しに関する記述です。将来の見通しに関する記述には、当社の実際の結果、業績または成果が過去の結果あるいは将来の見通しに関する記述によって明示または暗示される将来の結果または予測と大幅に異なる可能性がある既知および未知のリスク、不確実性およびその他の要因が含まれます。多くの場合、将来の見通しに関する記述は、「確信する」、「信念」、「期待する」、「可能性がある」、「はすである」、「推定する」、「意図する」、「予期する」または「予定である」などの用語あるいは類似用語の否定形により特定できます。将来の見通しに関する記述は、経営陣の信念、仮定および現在の期待に基づいており、当社の信念に関する注釈および当社の事業に影響を及ぼす将来の出来事や動向に関する期待が含まれる場合があるため、必然的に不確実なことがあり、それらの多くは当社の管理範囲の対象外です。3D Systems の米国証券取引委員会への定期提出書類の見出し「将来の見通しに関する記述」および「リスク要因」に記載されている要因、およびその他の要因により、実際の結果は将来の見通しに関する記述に反映または予測された結果と大幅に異なる可能性があります。経営陣は将来の見通しに関する記述に反映された期待が合理的であると確信していますが、将来の見通しに関する記述は将来の業績や結果を保証されるものでも、信頼されるべきものでもありません。また、そのような業績や結果が達成される時期を正確に示すものであるとは必ずしも証明されません。記載された将来の見通しに関する記述は、記載日時点のもので、3D Systems は、将来の展開、その後の出来事または状況、あるいはその他の結果にかかわらず、経営陣または経営陣に代わって示された将来の見通しに関する記述を更新または見直す義務を負いません。

3D Systems について

35 年余り前、3D Systems は 3D プリントのイノベーションを製造業にもたらしました。現在は、業界をリードする積層造形ソリューションパートナーとして、あらゆる活動にイノベーション、パフォーマンス、および信頼性をもたらすことで、これまで不可能であった製品やビジネスモデルを創出するチャンスをお客様に提供しています。当社独自のハードウェア、ソフトウェア、材料、およびサービスの製品により構成されるそれぞれの特定用途向けソリューションは、専門知識を駆使し、お客様と連携しながら製品とサービスの提供方法の変革に取り組んでいる当社のアプリケーションエンジニアにより実装されます。3D Systems のソリューションは、医療、歯科、航空宇宙と防衛、自動車、消費財など、ヘルスケア市場や産業市場でのさまざまな先進的なアプリケーションに対応しています。当社の詳細については、www.3dsystems.com をご覧ください。

#